

SILVER シルバーホット

Vol. 39 HOT

園部老人クラブ連合会機関紙
発行 令和5年12月1日



クレイジーモンキーズ with 小寺洋子

〈会員のつどい〉

令和五年度 園部老連役員体制

前会長	谷 義治 (えびす会)
〈顧問〉	
副部長	小谷 照夫 (明明会)
部長	内藤 保次 (永寿会)
〈体育部〉	
副部長	佐野 史生 (万寿会)
部長	野中 正行 (采寿会)
〈文化部〉	
副部長	西田 肇 (和楽会)
部長	内山 易 (小松園寿会)
〈総務部〉	
副部長	大下 満野 (永寿会)
部長	中嶋 フク (万寿会)
〈女性部〉	
監事	西田 修身 (和楽会)
監事	谷 健三 (明和会)
〈監査部〉	
若手委員	奥井 清 (小松園寿会)
若手委員	高杉 利夫 (やすらぎ会)
會計	奥村 泰之 (明和会)
庶務	角 覺 (こたぎき会)
副会長	片山 範子 (大南クラブ)
副会長	奥村 安治 (明明会)
副会長	栗原 幸一 (會元代行)
副会長	木村 明美 (遠東クラブ)

— 広げよう!! 仲間づくりの輪 —



ごあいさつ

園部老人クラブ連合会

会長 栗原 幸一

今年は記録的な猛暑が続
き、毎日の生活が厳しくつ
らい思いをしてきましたが
それにも負けず元気に立ち
向かってきました。ロシア
のウクライナ侵攻による痛
ましい光景が毎日報道され
ており都市がロケット攻撃
により破壊され逃げ惑う子
供たちの姿を見て戦争の悲
惨さを改めて痛感しており
ます。戦争は絶対許しては
ならないと再認識しており
ます。私たちは平和に暮ら
す。

せていることに感謝しなけ
ればなりません。
会員の皆さんにおかれま
しては園部老人クラブ連合
会の行事に温かいご支援と
ご協力をいただき、お陰様
ですべての事業が順調にす
すんでおりますことに感謝
申し上げます。この場をお
借りいたしましてお礼を申
上げます。
園部老連の基本方針は、
会員の健康づくり・仲間づ
くり・社会貢献でありま



ごあいさつ

南丹市長 西村 良平

皆様におかれましては、
南丹市のまちづくり、とり
わけ高齢者福祉行政の推進
に格別のご理解とご協力を
賜り、厚くお礼申し上げます。
園部老人クラブ連合会に
おかれましては、栗原会長

を先頭に、会員の皆様が健
康で生きがいのある生活の
実現に向けて活動されると
ともに、社会奉仕活動にも
熱心に取り組んでおられま
すことに敬意を表しますと
ともに、重ねて厚くお礼申
上げます。

健康づくり・仲間づくり
については、グラウンドゴ
ルフ大会・輪投げ大会・日
帰り研修事業を通じて一定
の成果も上がっておりま
す。社会貢献については、
ハードルがまだ高いよう
ですが今後も追求してい
かねばなりません。私事で
が、先月、五年ぶりに園部
高校第九回卒業生同窓会
を開催いたしました。出
席者は四十五名（前回は
八十四名）。欠席者は
九十五名であり、そのほ
んどが体調不良、その他
偶者の介護が主な理由
でした。これが現在の八
十五歳の高齢者の実態
です。老人

クラブなどのボランティア
活動には参加しているよ
うには思えません。
いつも訴えております健
康づくりが、最も重要な
目標であります。「人生の
勝利とは健康で長寿であ
る」とは小学校の同窓会
の先生からの「はなむけ
言葉」です。
長寿は何歳であるかと聞
かれたら、それは当面九十
歳までと考えております。
私の周りには九十歳以上
でいるんな場で元気に活
躍されている方が九人お
られます。みなさんも九十
歳まで老人会の活動に参
加いただき「人生の勝利
者」になっていただきたい
と思います。

今、南丹市では健康寿命
を延ばすためのいろいろな
策がありますが、とりわけ
できることは「なんたん健
幸ポイント事業」に積極
的に参加することであり
ます。
私も歩数計をつけてお
り、今日は「五千歩を超え
たとか少し足りない」とか
を気にしながら自分自身
を鍛えようと努力して
おります。
今年一年間いろいろご協
力いただきありがとうございます。
新年を迎えて会
員の皆さんの更なるご健
康とご多幸を祈念いたし
ましてご挨拶いたします。
りに大いに寄与いた
っていると確信して
おります。
南丹市におきましても、
誰もが住み慣れた地域で
生きがいをもって暮ら
していただけるよう、今
後とも各種施策をより
一層推進して参
る所存であります。
結びにあたり、貴連
合会の益々のご発展と、
会員の皆様のご健勝と
ご多幸、そしてご長
寿を心よりご祈念
いたします。

令和五年度

園部老人クラブ連合会総会

令和五年度園部老人クラブ連合会は四月二十一日(金)に市役所二号庁舎三〇一会議室において開催しました。

はじめに令和五年度園部老人クラブ連合会永年表彰式があり、次の方々が受賞されました。

永年表彰(単位クラブ)

田中 康之 城南町 百歳会

会長として長きにわたり、会の継続や健全な運営と発展に尽力した。

野中 輝雄 城南町 百歳会

会計・副会長として五年にわたり会の運営と発展に尽力した。

中井 衛 若森 楽笑会

会長・副会長として八年にわたり常にリーダー的存在であった。

中井 良子 若森 楽笑会

女性部長・副部長として七年にわたり部員をまとめリードした。



会長より表彰状が贈呈されました。

つとめ、会の発展に尽力した。

大谷 朝子 小桜町 園寿会

会計として六年間にわたり会計の安定化に尽力した。

田井 建治 河原町 亀寿会

越した手腕を発揮し会の発展に尽力した。

岡本 みさ子 天引 和楽会

副会長として五年にわたり会長を補佐し、卓

表彰式後は、令

和四年度事業報

告・収支決算報

告・監査結果報

告、令和五年度事

業計画案・収支予

算案が上程され、

それぞれ可決承認

されました。

令和5年度収支予算 (R5.4.1~R6.3.31) (単位 円)

	科目	本年度予算	前年度予算	増減額	
収入の部	繰越金	1,111,179	1,182,587	△ 71,408	
	会費	442,000	442,000	0	
	補助金	700,000	690,000	10,000	
	寄附金	10,000	10,000	0	
	預り金	560,000	640,000	△ 80,000	
	雑収入	821	413	408	
	合計	2,824,000	2,965,000	△ 141,000	
支出の部	会議費	50,000	50,000	0	
	旅費	50,000	50,000	0	
	事務費	120,000	85,000	35,000	
	役員活動費	80,000	80,000	0	
	行事費	2,290,000	2,470,000	△ 180,000	
	負担金	200,000	206,800	△ 6,800	
	慶弔費	20,000	20,000	0	
	予備費	14,000	3,200	10,800	
		合計	2,824,000	2,965,000	△ 141,000

令和4年度収支決算 (R4.4.1~R5.3.31) (単位 円)

	科目	本年度予算	本年度決算	増減額
収入の部	繰越金	1,182,587	1,182,587	0
	会費	442,000	442,000	0
	補助金	690,000	743,671	53,671
	寄附金	10,000	0	△ 10,000
	預り金	640,000	235,000	△ 405,000
	雑収入	413	12	△ 401
	合計	2,965,000	2,603,270	△ 361,730
支出の部	会議費	50,000	17,139	△ 32,861
	旅費	50,000	27,000	△ 23,000
	事務費	85,000	80,930	△ 4,070
	役員活動費	80,000	72,000	△ 8,000
	行事費	2,470,000	1,103,522	△ 1,366,478
	負担金	206,800	186,000	△ 20,800
	慶弔費	20,000	5,500	△ 14,500
	予備費	3,200	0	△ 3,200
	合計	2,965,000	1,492,091	△ 1,472,909

R5年3月31日 次年度繰越金 1,111,179円

十一月七日(火)午後一時三十分から南丹市園部文化会館アスエルそのべ大ホールにおいて「会員のつどい」を開催。

今年は百十六名の方々に参加を頂き盛大に開催されました。片山副会長の司会で始まり、栗原会長の挨拶の後、アトラクションでクレイジーモンキーズの演奏とポーカー小寺洋子さんのみなさんによる馴染み深い曲の演奏と独唱があ

り・アンコールの声に応えて頂き、第一幕が終わり、第二幕の幕開けとなりました。

続いて「笑いと健康」をテーマとして福知山市出身・桂三枝(六代桂文枝)に入門、落語、講演、司会で広くご活躍中の女流落語家の桂三扇さんの巧みな話術で聴衆の心を引き付け大きな笑いと拍手喝采のうちに幕が閉じられました。

会員のつどいアンケート集計 (回答者61人/参加者116人)

①会員のつどいに参加されて

- ・コロナ等であまり集いが無かったので楽しい半日でした。
- ・全体的に非常に良かった。参加者が少なかったのが残念。地区でのPRを考えてはどうか。
- ・毎年参加しています。とても楽しみにしています。

②アトラクションと講演会について

良かった	普通	無回答
57	4	0

- ・とてもよかった。懐かしい歌によいれて楽しい時間でした。
- ・ボーカルがついて雰囲気が変わり楽しかった。
- ・人生100年。80歳のしんどい時あればあまりくよくよせず、外へ前へ出ていく方が良い。
- ・笑うことは健康に本当に良い等、これからに生かせる知恵をもらいました。
- ・女性落語家の落語を拝見したことがありませんでしたが、非常に楽しい時間を過ごさせていただきイメージが変わり、心の健康を頂きました。



▲桂三扇さん

ゴルフクラブ・ゴルフ

●令和五年七月二十七日(木)

園部老人クラブ連合会

グラウンド・ゴルフ交流大会

園部公園スポーツ広場 六十四名参加

団体成績

優勝 栄町

二位 小桜町

三位 殖生

個人成績

一位 岸本 峯則

二位 奥村 善晴

三位 吉田 仁

●令和五年十月二日(火)

園部老人クラブ連合会

グラウンド・ゴルフ大会

(市長杯予選会)

園部公園スポーツ広場 六十名参加

個人成績

一位 東 保

二位 羽野 徹

三位 五十一点(栄町)

●令和五年十月二十五日(水)

南丹市老人クラブ連合会

グラウンド・ゴルフ交流大会

市長杯

日吉総合運動広場 グラウンド 百六名参加

団体成績

優勝 八木町(五百四十九点)

二位 園部町(五百五十五点)

三位 美山町(五百九十三点)

個人成績

一位 辻横 和夫(園部町) (四十五点)

二位 堀田 幸博(日吉町) (四十六点)

三位 神田 雅仁(園部町) (四十九点)



最高齢参加者の中西恵一さん



市老連大会参加者

ワナゲ講習会・交流大会

●令和五年六月十三日（火）
園部老人クラブ連合会
ワナゲ講習会

園部B&G海洋センター体育館
三十五名参加

大阪にある、特定非営利活動法人 フレンドリー情報センターから講師の方に来ていただきワナゲ講習会を開催しました。

ワナゲのルールや投げ方のコツ、またチームで楽しめるミニゲームなどをわかりやすく教えていただくことができました。

ワナゲ交流大会

●令和五年九月二十六日（火）
園部老人クラブ連合会
ワナゲ交流大会

園部B&G海洋センター体育館
三十五名参加

- 一位 大町 健 小桜町
二百十五点
- 二位 内藤 保次 熊崎
二百八点
- 三位 神田喜久男 竹井
百九十六点

●令和五年十一月十四日（火）
南丹市老人クラブ連合会
ワナゲ交流大会

園部B&G海洋センター体育館
六十五名参加

団体成績

- 優勝 園部町 千二十点
- 二位 八木町 千十九点
- 三位 日吉町 八百二十九点

個人成績

- 一位 星野トモコ 八木
三百六十点
- 二位 阪田 貢 園部
三百七十五点
- 三位 湯浅 照子 日吉
二百七十点



町老連日帰り研修旅行

〈令和五年十月六日（金）〉

総務部長 内山 易

私は本年令和五年恐れ多くも園部老人クラブ連合会の総務部部长を拝命いたしました。総務部の課題はいかにして日帰り研修旅行を企画するかです。そのために総務部役員皆様と議論を重ねて本年度の研修旅行先を決定いたしました。

行先は『小浜蘇洞門めぐりとお箸の研磨体験』です。然しながら旅行日二日前に波の高さが3〜4mのため、船が欠航するとの連絡がはいり、急遽『若狭縄文博物館』に変更しました。当日は大型バス二台、一号車は南大谷から摩気で合計三十九名、二号車は船岡から町内で二十六名 合計六十五名の参加者です。因みに令和四年度は四十七名の参加者でした。その後二号車、一号車は京丹波パーキングエリアで合流し小浜、お箸の研磨体験へ。此処では自分ばかりわかつているつもりのお箸の基本を習い、又、研磨体験もしました。お昼は『海鮮レストラン海幸苑』。みんなで和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。勿論、アルコールありですよ。午後からは『若狭縄文博物館』。ここでは日本文化の基礎を勉強できました。以上です。すべての行程が終わり何事もなく無事帰郷できました。以上、ここに報告させていただきます。



単位クラブ・会員投稿コーナー

単位クラブ投稿

上木崎町老友クラブの

今後について

上木崎町老友クラブ 田井 二郎

令和五年四月一日より上木崎町老友クラブ会長をしております。

私は昨年七月に脊柱管狭窄症の手術をしました。元の体調には戻れませんが会員の皆様が大変お世話になりながら務めています。

コロナ禍で三年間行事等ができなかったが、今年はコロナが五類になりましたので、毎年行事として行っている「春日神社の清掃」「観音堂清掃」に加えて「輪投げ大会」「親睦を兼ねた食事会」を行う予定です。

最近では多様性を重視されるので区を活性化しようとして又親睦を深めて明るくしようとする意識に欠けている様に思います。近年、老友クラブ会員も高齢者の方が増えています。退会される方が多くなるのではないかと危惧

しています。人材は居られますが、任意のため強制できません。辛抱強く入会者を募っていかねば消滅します。現在は有志でゲートボール(週二回)グラウンド・ゴルフ(月二回)を行っております。会員を増やすには健康維持になるスポーツが最適と思っています。会員の皆様のご協力をお願いします。



「人とは」

きぎき活き粋クラブ 矢野 一十四

皆さん、私達の今日を振り返ってみませんか、私達が今日まで生きてこられたのは、家族、また多くの人達に支えられていたように思います。はたしてそれでしょうか？

私達が誕生し、母の母乳で育ちましたが、その母は自然から野菜類、肉類、魚介類等、多くの命の恵をいただきながら、今日までの私達をはぐくみ見守り続けてくれたのではないのでしょうか。

皆さん「雑草」と言った言葉を知っておられると思いますが、本当は雑草ではありません。私達と同じく草花にも名前があります。私達は知らないだけです。私達人間は動物の命と同じく共存共栄をしているのです。私達人間の廃棄物等、何らかの形で動植物に還元していると思います、助けたり助けられたりして人生を歩んで来たのではないのでしょうか。

昔から言葉にもあるように美しい花にも「トゲ」があるとされています、しかし、人間は幸いにして考える能力を与えられており善悪の判断ができます。これから、もつと自然との関わりを考え、また問題意識を持ちながら暮らしてみると、今までとは少し違う人生が歩めるのではないのでしょうか、皆さま

はどう思われますか、もう歳だからと諦めず
に人生を謳歌しましょう。

最近、私が生い立ちを振り返った時に思い
浮かべました。

体育部長より

園部老連体育部の二年間を 振り返って

熊崎区永寿会 内藤 保次

老人クラブのことについて、全く予備知識
がないまま昨年から参加させていただきまし
た。わが身を知らず体育部長という大任に携
わらせていただき、ご支援ご協力くださいま
した。ことまことにありがとうございました。

ここ数年コロナウイルスによって、私たち
は大変多くのものを奪われました。皆が集ま
るといふ活動の基本にすら制限がありました。
加えて記録的な猛暑も私たちの身体的な
活動を困難にしました。そのような中、会長
のご信念でもある『健康と長寿』を目指して
行事を企画運営してきました。

伝統の「運動会」が出来なかつたことは心
残りでした。しかし、既成の考えから抜け出
し皆で集い、楽しい運動をする機会をアン

ケート等で模索しました。会話を楽しみなが
ら運動を介して集うことを、すでに多くの方
に親しまれている、グラウンド・ゴルフと天
候に左右されずに無理なく楽しめる公式ワナ
ゲに求めました。その結果、会員の皆様やグ
ラウンド・ゴルフ協会、さらには事務局のご
理解とご協力のお陰で実施することができま
した。どの大会もご参加いただいた方々には
笑顔と会話が有り、活動を楽しんでいただけ
たと自負しています。また、これは市大会や
府大会などにもつながっていますので、今後
さらなる広がりを目指したいと考えます。

『健康と長寿』を楽しみ合える町老連の活
動へのさらなるご理解と多くの皆様方のご参
加に期待しています。

園部町の状況

(令和5年9月1日現在)

人口	15,569人
65歳以上	4,508人
高齢化率	29%
介護認定を受けている方	888人
介護保険利用率	19.6%
老人クラブ数	25クラブ
会員数	621人

シルバー歌壇と俳壇

俳句

君が代が一寸さびしい五月場所

十歳の孫も竹箸冷奴

木瀬 隆子

冠句

冠句とは十七文字の文学です。冠壇、五文字
が出され、中七下五文字を付けて完成させます。

立ち向う「あれ」だ

「あれ」をとさくら色

設計図未完のまま迫り来る

母元気秋を荷づくる嫁かした子に

奥村 秀子

立ち向う寒暑厳しきこの一年

雨の午後ソファでモカの香り聞く

栗原 悦子

皆さんの投句をお待ちしております。

令和五年度

女性部の活動

猛暑の連続記録が更新される日々でしたが、ようやく秋のきざしが感じられる頃となりました。

会員の皆様には、お変わりなくおすごしの事と存じます。まだまだ「コロナウイルス」、インフルエンザなどの感染が心配されるこの頃ですが、町老連の行うグラウンド・ゴルフ大会やワナゲ交流会に参加される皆様のお元気な様子に心強く感じております。

本年度、女性部の「友愛訪問」のプレゼントは来年の干支の壁掛を用意致しました。また、心ばかりの「商品券」を同封してお届けします。

どうぞお元気でおすごし下さいますようお願いしております。そして町老連の行事に、おさそいあわせの上ご参加いただきますようお願いしております。

令和五年十一月吉日

園部老人クラブ連合会 女性部一同



取材記事

元気なクラブだより 竹井 やすらぎ会

会長 神田 喜久男
会員数 二十四名

設立は昭和三十年代で、定期的に全員集まる機会は年四回で総会や新年会などですが出席率は七十%です。

グラウンド・ゴルフやワナゲの大会を開催し、昼食を皆さんでのなごやかなひとときを楽しまれています。

年二回、不法投棄の洗浄作業も行っています。町老連主催のグラウンド・ゴルフ、ワナゲ交流大会、研修旅行は毎年積極的に参加しています。特に研修旅行は十名近く欠かさず参加しています。これからも九十二歳の男性会員を先頭に参加していきたいと意気込んでいます。



本号に寄稿して頂きました皆様方に心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

文化部一同

— 見る! 聞く! 話す! 「活動」に「参加」しよう —